

~高齢者を支援している福祉援助職のための~

精神障がいのある人と家族への支援実践講座

この講座は、精神障がいのある人に対する基本的な支援・支援方法を理解するとともに、ご本人が本来有する能力や強さ(ストレングス視点)に焦点をあて、<u>事例検討</u>などの各受講者の実践に基づく演習を通して、 今後の更なる支援実践につなげていけるような気づきやヒントを得ることができる講座です。

一緒に資源の活用方法、アプローチの手法などを学びましょう。

募集期間延長しています!!

このようなことで悩んでいるあなた!ぜひご受講ください!

- ★支援している高齢者の方に精神障がいがあります。
 今後どのように支援を続ければいいのかわかりません…
- ★支援している高齢者の方の家族に精神障がいのある方がいます。家族全体を支援するには どのような機関と連携すればいいのでしょうか。
- ★一人職場で、相談できる同僚がいません。この支援方法でいいのか不安です。
- ★毎日忙しくて、支援困難事例についてゆっくり考える時間がありません。
- 対 象 者 大阪市内の地域包括支援センター・総合相談窓口 居宅介護支援事業所等の、**地域で**高齢者を支援している方で 全講座日程に参加できる人。
- 日 時 平成27年10月29日(木)、11月12日(木)、12月1日(火)、 平成28年1月14日(木)、1月21日(木) いずれも午前10時~午後5時
- 会 場 大阪市社会福祉研修・情報センター介護実習室他
- 講師大阪市立大学助教清水由香
- 定 員 24人(申込多数の場合は、選考のうえ受講者を決定)
- 受講料 15,000円
- 申込方法 「受講申込書」を FAX またはホームページホームから申込

http://www.wel-osaka.jp/

申込締切 平成27年10月25日(日)午後5時まで

受講決定 10月下旬頃に各施設あて郵送します。

申 込 先 大阪市社会福祉研修・情報センター (企画研修担当:小林)

〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-20

電話:06-4392-8201 FAX:06-4392-8272

受講者の**声**

- ・事例検討がとても多く、自 身がもっているケースとよく 似ているものもあり、参考に なると思いました。
- 5 日間、本当に楽しく勉強できました。
- ・理論(講義)と実践(事例 検討)が丁度良い具合に組み 込まれていて、5 日間とも充 実した研修内容でした。
- ・事例検討で、いろいろな考え・発想があり、物事を多角的にみれるようになりました

(H26 年度アンケートより)

申込 FAX 番号 06-4392-8272 (申込締切 10月25日 午後5時)

高齢者を中心に支援している福祉援助職のための

「精神障がいのある人と家族への支援実践講座」受講申込書

ふりがな				歳	
名前					
職種	番号 ①相談員、支援員 ②介護支援専門員 ③保健師、看護師 ④事務職、管理職 役 職 ⑤その他()	(記入例:主任、係長、チーフ、なし)			
福祉業務 経験年数	年 か月 *経験年数 1	*経験年数 積算基準日			
現(役)職での 経験年数	年か月	平成 27 年 10 月 1 日			
	(所属施設名) (種別) あてはまる物にOをつけてください。				
所 属	地域包括支援センター・ 総合相談窓口 ・ 居宅介護支援事業所 ・ その他(
	(所在地) 〒				
	(電話番号) (FAX 番号)				
*「キャリアデザインノート」(1冊 600 円で販売中)の「受講料 500 円割引券」をご利用の方は、申込時にご記入ください。					
	□ 割引券利用希望 クーポンNo.	クーポンNo.			
【次の課題について記述してください】(※申し込み多数の場合は、この内容により選考のうえ受講決定します) 「支援している人やその家族に精神障がいのある人がおられる場合に、支援で困っていること」					
備考欄	☆車いす使用、手話通訳、拡大文字資料等が必要な方はその旨、ご記入ください。				

※大阪市社会福祉研修・情報センターでの個人情報の取り扱いについて

当センター主催の研修・講座に受講申し込みされる際には、名前、住所その他の個人情報を提供していただきますが、これらの情報は、名簿の作成、資料の送付等研修事業の運営のためのみ使用し、他の目的で使用したり、他者へ提供することはありません。